

教育相談研究

第57巻

2020年

原 著

鎌田久子	主婦の食事づくり行動に関係する要因の検討	1
安藤智子	—就業状況による比較—	
村山敏彦	職場における女性間のいじめ生起への影響	21
小玉正博	要因に関する検討	

資 料

安藤瑞穂	発達障害者への心理社会的アプローチの予備的検討	33
満田琴美	—SSTとコーチングを実施した7事例の記録から—	
栗田房英		
小菅英恵		
熊谷恵子		
浦口真奈美	養護教諭の職務上の悩みに対する養護教諭と	45
藤生英行	それ以外の教員の認知の相違	

報 告		53
-----	--	----

「教育相談研究」編集委員会

編集委員長 安藤 智子
副編集委員長 原田 隆之
編集委員 大川 一郎 岡田 昌毅 藤生 英行 熊谷 恵子
飯田 順子 大塚 泰正 小島 道生 荒井 穂菜美

第57巻の編集に際して下記諸氏の協力を得ました。記して感謝申し上げます(敬称略)。

菊入みゆき (明星大学) 鈴木 俊介 (東京都立大塚病院) 堀内 康利 (東京経済大学)
堀口 康太 (白百合女子大学)

「教育相談研究」編集規定

2015.10.1改訂

1. 本誌は、筑波大学大学院人間総合科学研究科生涯発達専攻カウンセリングコース、ならびに筑波大学心理・発達教育相談室が発行する教育相談、発達支援等に関する機関誌として、年1回発行する。
2. 本誌は、原則として以下の①～⑥に属する者の教育相談、発達支援等にかかわる論文の掲載にあてる。
 - ① 筑波大学人間総合科学研究科生涯発達専攻カウンセリングコースの構成員
 - ② 筑波大学人間総合科学研究科生涯発達科学専攻カウンセリング科学領域の構成員
 - ③ 非常勤相談員を含む心理・発達教育相談室の構成員
 - ④ 筑波大学人間総合科学研究科生涯発達専攻カウンセリングコースの大学院生または修了生
 - ⑤ 筑波大学人間総合科学研究科生涯発達科学専攻カウンセリング科学領域の大学院生または修了生
 - ⑥ コース・領域・相談室の構成員、コース・領域大学院生または修了生の共同研究者
3. 本誌は、原著論文、資料、事例研究、展望、特別論文を掲載する。
4. 原著論文、資料、事例研究、展望は、編集委員会において査読審査され、その掲載の可否が決定される。
5. 原著論文、資料、事例研究、展望は未公開のものに限る。
6. 事例を扱う研究については、患者、クライアント(カウンセラー)、学校など、援助対象者のプライバシーに配慮し、対象者の同意を得た上で、対象者本人がみた場合であっても特定できないように工夫することとする。(個人情報保護法の立場からも十分な配慮をすること)
7. 執筆規定は「心理学研究」(日本心理学会発行、2015年度版)に準ずる。
8. 掲載される論文等の印刷に要する費用は、執筆者の負担とする。
9. 執筆者に対しては、抜刷30部を贈呈する。それを越える分については、執筆者の負担とする。
10. 原則として本誌の発行は年1回とし、原稿の提出期限は12月末日とする。
11. 本誌の編集は、「教育相談研究」編集委員会の責任のもとに行われる。
12. 編集委員は、編集委員長、副編集委員長が協議し、決定し、編集委員長より委託する。
13. 編集委員長は、心理・発達相談室長、あるいは、カウンセリングコース代表が委嘱する。
14. 原稿の採否は、編集委員会が定める論文査読委員2名(うち1名は学外者による)の審査結果をもとに、編集委員会が最終的に掲載の可否を決定する。英文の主題およびabstractは、掲載の決定後、ネイティブスピーカーによる校閲を経て掲載される。
15. 編集委員会は、論文等の形式統一を行うことがある。
16. 単著および共著における筆頭執筆者としての論文等は、原則として構成員1人につき2編以内とする。
17. 2項に定めた④筑波大学人間総合科学研究科生涯発達専攻カウンセリングコースの大学院生または修了生、⑤筑波大学人間総合科学研究科生涯発達科学専攻カウンセリング科学領域の大学院生または修了生、⑥コース・領域・相談室の構成員、コース・領域大学院生または修了生の共同研究者を筆頭執筆者とする論文は、その指導にあたるコース構成員が共著者である場合に限り認められる。
18. 2項に定めた④筑波大学人間総合科学研究科生涯発達専攻カウンセリングコースの大学院生または修了生、⑤筑波大学人間総合科学研究科生涯発達科学専攻カウンセリング科学領域の大学院生または修了生、⑥コース・領域・相談室の構成員、コース・領域大学院生または修了生の共同研究者を筆頭執筆者とする論文等は、原則として共著者である構成員1人につき2編限りとする。
19. 本誌刊行費用の一部は、構成員の校費負担とし、負担額については年度毎にこれを定める。
20. 本誌は筑波大学電子図書館に収録される。ただし事例論文についてはこの限りではない。
21. 本誌に掲載された論文の著作権は筑波大学大学院人間総合科学研究科生涯発達専攻カウンセリングコースならびに筑波大学心理・発達教育相談室に帰属する。ただし、内容についての責任は著者が負う。

教育 相 談 研 究 第57巻

令和2年10月31日 印刷

令和2年10月31日 発行

編 集 「教育相談研究」編集委員会

編集委員長 安藤 智子

発 行 筑波大学大学院人間総合科学研究科生涯発達専攻カウンセリングコース

代 表 安藤 智子

筑波大学心理・発達教育相談室

室 長 原田 隆之

〒112-0012 東京都文京区大塚3-29-1

TEL 03-3942-6850

印刷所

株式会社 三州社

〒105-0012 東京都港区芝大門1-1-21

TEL : 03-3433-1481 FAX : 03-3459-8595

BULLETIN OF COUNSELING AND SCHOOL PSYCHOLOGY

Editors in Chief Satoko ANDO

Editorial Board

Takayuki HARADA Ichiro OOKAWA Masaki OKADA Hideyuki FUJII
Keiko KUMAGAI Junko IIDA Yasumasa OTSUKA Michio KOJIMA
Honami ARAI

CONTENTS

Original Articles

- Factors related to meal-making behavior for homemakers
—Comparison by employment status—
..... Hisako KAMATA • Satoko ANDO (1)
- A Study of the Influence Factors on Bullying Occurrence between
Women at Work
..... Toshihiko MURAYAMA • Masahiro KODAMA (21)

Articles

- A Preliminary Investigation of psychosocial approach for adults with ADHD and
ASD: Analysis of SST and Coaching Notes
..... Mizuho Ando • Kotomi Mitsuda • Fusako Kurita (33)
Hanae Kosuga • Keiko Kumagai
- Difference in Perception between school nurses and other teachers about
the work-related problem of school nurses
..... Manami URAHUCHI • Hideyuki FUJII (45)
- Information** (53)